

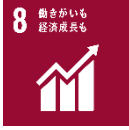
SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2025年10月10日

事業者情報		
事業者名		株式会社 initium
代表者 職・氏名	職名	代表取締役
	氏名	小林 友希
ホームページ URL (任意)		https://initium-inc.co.jp/
事業者ロゴ (任意)		
事業者としての2030年のあるべき姿		
株式会社 initium は、2030年までに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて主体的に行動する企業であり続けることを目指します。 主力である「鳥獣被害対策事業」を通じて、人と自然が共生できる環境づくりを推進し、地域社会の安全と生態系の調和を実現してまいります。 さらに、「地域創生事業」では過疎化が進む中山間地域の活性化に取り組み、雇用創出や地域経済の循環を生み出します。 また、「アレルギー事業」では、食物アレルギーのある子どもたちや人々が安心して暮らせる社会づくりを目指し、誰もが健康で尊厳を持って生きられる環境を整えていきます。 私たちは、多様な人材が活躍できる職場づくり（ジェンダー平等・働きがいのある職場環境）を進め、パートナーシップを重視した連携を通じて、持続可能で豊かな未来の実現に貢献してまいります。		

これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
					
●	●	○●		○●	●
					
	○●			○●	
					
		○●	○●	○●	
目標の達成に向けた重点的な取組内容等					
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)			SDGs ゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組	
①	経済	☐	【メイン】 3,11,15 【サブ】 6	「住みやすく、自然にもやさしいまちづくり」 ・生態系を損なうことなく、人と鳥が適切に共存できる防鳥対策の提案・施工を推進。 ・人にも環境にもやさしい専用資材の研究・開発を行い、持続可能なまちづくりに貢献。	
	社会	☒			
	環境	☒			
②	経済	☒	【メイン】 3,16 【サブ】 2	「アレルギーに関する社会課題の解決」 ・食物アレルギーのある方々も安心して選べる新たな製品の開発・販売。 ・アレルギーに関する正確で最新の情報を発信し、誰もが安心して暮らせる社会づくりへの寄与。	
	社会	☒			
	環境	☐			
③	経済	☒	【メイン】 5,8,16,17 【サブ】 1	「多様な働き方の促進」 ・年齢、性別、国籍、障がいの有無、キャリアや経験を問わず、すべての人が活躍できる環境の整備。 ・テレワークやオンライン会議、副業、フレックスタイム制など、多様な働き方を尊重し、柔軟な働く環境を推進。	
	社会	☒			
	環境	☐			

進捗報告			
	進捗状況（１年目）	進捗状況（２年目）	進捗状況（３年目）
①	【鳥獣害対策事業】 ・鳥害対策総合衛生管理テキスト発刊。 資格講習開始。 「鳥害対策コーディネーター」 「鳥害対策アドバイザー」 「鳥害対策マイスター」 「鳥害対策インストラクター」 ・ネイチャーポジティブ宣言発出(J-GBF2030 生物多様性枠組実現日本会議) ・鳥害の書籍発刊に向けて、幻冬舎と提携。		
②	【アレルギー事業】 ・食物アレルギー研究会の賛助会員にて入会。 食物アレルギーの DAO 構築に向けて考える。 ・絵本発刊に向けて幻冬舎と提携。		
③	【地域創生事業】 ・日本 DX 地域創生応援団賛助会員にて入会 官民連携のプラットフォームでの役割を考える。 ・全国空き家アドバイザー協議会栃木県宇都宮支部設立 ※一般社団法人全国空き家アドバイザー協議会 94 番目の支部。（栃木県内初支		

	部) 官民連携プラットフォーム構築。 東京都民との二地域居住や 関係人口増加推進を進める。		
--	--	--	--